

一般質問(要旨)



議員 玉造 順一
立憲民主党
水戸市・城里町選出
一括方式

東海第二発電所の再稼働に対する認識

議員 東海第二発電所の再稼働に反対または慎重な対応を求める意見書が市町村議会から提出されているが、どう受け止めているのか。
知事 それぞれの市町村で、東海第二発電所の安全性や避難計画の実効性への強い懸念があることを踏まえたものと重く受け止めている。再稼働については、安全性の検証と実効性ある避難計画の策定に徹底して取り組み、県民に的確な情報を十分に提供し、しっかりと意見を伺いながら判断していく。



議員 谷島 洋司
いばらき自民党
石岡市選出
一括方式

文化・歴史を活用した茨城県の魅力発信

議員 文化財保護法の改正を受け、保存・活用の方針を示す「文化財保存活用大綱」の策定と、歴史館を拠点に文化・歴史を活用した本県の魅力発信の取り組みを伺う。
教育長 現在、大綱の策定を進めており、文化財の保存・継承のほか、地域振興などにつなげる方向付けも検討していく。歴史館では約二万点の民俗写真資料をデータ化するほか、魅力的な展示方法を検討するなど、充実を図り、本県の魅力発信に一層取り組んでいく。

再生可能エネルギーの現状と今後の方針

議員 送電線の空き容量不足により、県内のほぼ全域で再生可能エネルギー発電設備の新規接続が停止されたが、今後の県の方針は。
県民生活環境部長 新規の設備を速やかに稼働させていくことが重要であるため、送電線の増強策を国に要望している。再生可能エネルギーは、地域のエネルギー供給の強靱化や地域活性化の観点からも重要であり、導入が円滑に進むよう引き続き取り組んでいく。



再生可能エネルギーの円滑な導入

誰でもチャレンジできる高等学校を 目指した教育環境の整備

議員 障害を持った生徒も健常者と同様に県立高校へチャレンジできる環境が必要と考える。エレベーター設置など、バリアフリーに対応した環境整備について伺う。
教育長 エレベーターの設置は生徒の障害の状況などにより必要に応じて個別に検討していく。多目的トイレは今定例会に補正予算案を提出し、整備を進める。誰もが安心して高校生活が送れるよう教育環境の充実に取り組む。
(ほかに、郵便局との連携強化、難聴児の発達の支援なども質問)



茨城の魅力を発信する歴史館へ



議員 田村 けい子
明党
つくば市選出
一括方式

地域共生社会の実現

議員 富山県では、障がい者や子どもなど誰でも受け入れ可能な共生型サービスを行っている。本県でも共生型サービスを推進し、地域共生社会実現に向けた取り組みを推進すべきと考えますが、所見は。
知事 富山型デイサービスには注目していた。今後、富山型を取り入れた場合の効果を研究し、国の動向も注視しつつ、多様な主体の連携協力による地域課題解決に向けた市町村の取り組みを支援し、地域共生社会の実現を目指す。



議員 島田 幸三
いばらき自民党
小美玉市選出
一括方式

茨城空港への ビジネスジェット^{※2}の誘致

議員 茨城空港は羽田空港や成田空港のような混雑や発着制限がないなど、ビジネスジェットを誘致するには最適だと思いが、所見は。
知事 東京オリンピック・パラリンピックに合わせて多くのビジネスジェット機の飛来が予想されている。県が茨城空港の利用を働きかけた結果、羽田空港や成田空港のピーク時のバックアップとして茨城空港を位置付けることになった。今後も国と連携を図り、路線誘致、利用促進に取り組んでいく。

里親委託の推進

議員 里親委託推進のため、フォスタリング機関^{※1}をどう整備していくのか。また、茨城県社会的養育推進計画の進捗状況は。
保健福祉部福祉担当部長 里親の資質向上のための里親研修や里親リクルート事業の実施により、フォスタリング機能を構築していく。茨城県社会的養育推進計画は今年度中に策定し、子どもの最善の利益実現に向け、里親委託推進など社会的養育の充実に取り組む。



共生型サービスの推進を(厚生労働省提供)

教員の負担軽減に向けた対策

議員 教員の長時間勤務が全国的な課題となっている。熱意を持つ子どもたちの指導に当たするためにも、勤務環境の早急な改善が必要と考えるが、どう取り組むのか。
教育長 ウェブによる調査や運動部活動指導員の配置などにより、負担軽減を進めてきた。授業準備に多くの時間を費やしていることから、教材のデータベース化や焦点を絞った学習指導案の推奨などで授業準備の効率化を図っていく。
(ほかに、食の安全性、スマート農業^{※3}の推進なども質問)



茨城空港のさらなる利用促進を

れた経験は、障害のある人の社会参加を促進し、誰もが共にスポーツを楽しむ文化の醸成に向けた、大きな遺産となるものでした。
国体に先立ち九月十日に開催した「国体・障害者スポーツ大会推進協議会(会長・川津隆議長)」では、参加する選手・関係者への激励や、来県する方々へのおもてなしなどの留意事項について協議するとともに、県議会として両大会の成功に全力を尽くすことを表明しました。各議員は大会期間中を通して精力的な活動により、大会の盛り上げと成功とに努めました。
県議会では、大会の成果が将来にわたって本県スポーツの振興や、地域の活性化に生かされるよう、なお一層の取り組みを進めてまいります。



いきいき茨城ゆめ国体 2019総合開会式の様子

ことば ※2【ビジネスジェット】…企業・団体又は個人が商用目的で利用する航空運送。
※3【スマート農業】…ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、超省力・高品質生産を実現する新たな農業。